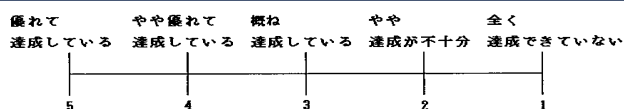


【目標評価点】



	目指す地域の姿	活動目標	個人地域でできること	目指す地域に向けた活動目標評価点	評価理由（できていること・課題）など
1	I 人と地域のつながりがあるまち	① つながるきっかけを作ろう	・声を掛け合い一緒に行動する仲間を作ります ・積極的に挨拶し顔なじみを作ります ・友人を活動に誘います	平均点 3.77	職場や地域、身近な所での挨拶や声掛けを行う事で、仲間づくりやつながりの輪を広げる取組が進んでいます。 一方で、挨拶しても返事がない方も多いです。
2		② つながる場を作ろう	・身近な場所で集まる機会を作ります ・地域の空きスペースを見つけ、有効活用をみんなで考えます ・幅広い年齢層が集まる防災訓練やイベントを行います	平均点 3.36	コミュニティカフェやおとな食堂、サロン活動、集会所や集合住宅の広場を活用したイベント、防災訓練などを通じて、住民が集まる機会が広がっています。 一方で、空きスペースの有効活用が課題です。
3		③ つながる仕組みを活用しよう	・地域の既存の集まりに参加します ・区報等で紹介されているイベント、講座に参加してみます ・自分で抱えずに、相談してみます	平均点 3.68	地域の既存の集まりやイベント・講座に積極的に参加し、地域でのつながる仕組みの活用が進んでいます。 一方で、参加者が固定化しており、関わりをもちたくない方も多くいます。
4	II 支え合い、助け合いのあるまち	① 思いやりの心を育てよう	・自分の周りの人に親切に接します ・地域の子どもや高齢者を見守ります ・リサイクルなど物を大切にします ・価値観の違いを理解し尊重します	平均点 3.79	子どもや高齢者の見守り活動、リサイクル活動は行われています。 一方で、外国籍の方の価値観を尊重する意識は十分ではなく、見守り活動を地域全体へさらに広げていくことが課題です。
5		② 地域で助け合おう	・おせっかいを積極的に行います ・近所の方の話に耳を傾け、相談に乗ります ・困っていることを周囲に伝え、助けを求めます	平均点 3.71	おせっかいの実践や相談に乗り、相談先につながり活動が行われています。 一方で、マンション内のつながりの希薄さもあり、助け合いの行動をとっていない方もいます。
6		③ 人材を育成しよう	・知り合いに声を掛け一緒に地域活動に参加します ・ボランティアができる心の余裕を作ります ・誰もが参加しやすい雰囲気を作ります ・地域には困っている方がいることを意識し関心を持ちます	平均点 3.50	寺子屋の子ども学習支援やサロン活動などを通じて、ボランティアへの理解が深まり、人材育成につながる取組が進んでいます。 一方で、地域活動への参加者はまだ少なく、地域の課題への関心を高め、誰もが参加しやすい雰囲気づくりを進めることが課題です。
7		④ ボランティアや地域貢献活動を推進しよう	・地域でボランティア活動をPRします ・お互いに助け合える地域になるよう、ボランティア活動を広げていきます ・地域行事に若い世代に声をかけ参加してもらい楽しさを見てもらいます	平均点 3.36	ボランティア活動の周知・PRと参加の呼びかけが行われており、ボランティア活動等への関心は高まっています。 一方で、ボランティア活動の良さは十分に伝わっておらず、若い世代をはじめ、多くの人へ広げていくことが課題です。

	目指す地域の姿	活動目標	個人地域できること	目指す地域に向けた活動目標評価点	評価理由（できていること・課題）など
8	Ⅲ 安心できる生活を支える仕組みのあるまち	① 安心して暮らせる環境を整えよう	・地域の民生・児童委員が誰なのかを調べておきます ・声をかけ、知り合いを増やし輪を広げて行きます ・夜警など地域活動に参加します ・隣近所を意識して、気になる家庭の見守りをします ・制度を知り、理解に努めます ・共同募金運動に協力します	平均点 3.08	民生・児童委員についての認識が深まっている方もおり、夜警などの地域活動や見守り、募金活動への協力が行われています。また、住民にしっかりと根付いてきている活動もあります。 一方で、見守り活動等に参加していない方もおり、活動が縮小されている地域も出ています。
9		② 一人ひとりの権利を尊重しよう	・判断能力が低下した人の見守りをします ・外国人や障害者、性的マイノリティなど多様性を理解します ・認知症サポーター講習を受講し理解を広げます	平均点 3.32	外国人住民や認知症の方への理解を深め、あんしんコール等の取組みを通じて、人権を大切にする意識は広がっています。 一方で、問題意識として共有しているものの、取組みを実践する人はまだ限られています。
10		③ 地域福祉の基盤を整備しよう	・地域の話し合いに参加し情報を発信、共有します ・地域に貢献できる方法を考え、行動に移します ・地域活動に参加しない方の考えも尊重します	平均点 3.56	地域の話し合いや助け合い活動連絡会などで情報を発信・共有しています。また、参加しない方の考えも受け止めるようにしています。 一方で、個人や地域レベルでは十分に実践できていないと感じている方もいます。

【地域がさらに良くなっていくために、地域福祉活動やまちづくりの中で、できることや、やってみたいこと】

	目指す地域の姿	活動目標	個人地域できること	これから地域がさらに良くなっていくために、地域福祉活動やまちづくりの中で、できることや、やってみたいこと
1	I 人と地域のつながりがあるまち	① つながるきっかけを作ろう	・声を掛け合い一緒に行動する仲間を作ります ・積極的に挨拶し顔なじみを作ります ・友人を活動に誘います	・出会った方、一人ひとりの方を大切に、そこからつなげていき、アウトリーチしていきたい ・色々な関心、趣味を持った人と交流する ・皆さんに声を掛けることで挨拶運動を広げる
2		② つながる場を作ろう	・身近な場所で集まる機会を作ります ・地域の空きスペースを見つけ、有効活用をみんなで考えます ・幅広い年齢層が集まる防災訓練やイベントを行います	・町会会館を積極的に活用する ・福祉会館とのコラボ ・もりした03カフェの運営を軌道にのせたいと思います
3		③ つながる仕組みを活用しよう	・地域の既存の集まりに参加します ・区報等で紹介されているイベント、講座に参加してみます ・自分で抱えずに、相談してみます	・出来る限り参加 ・子ども中心の活動をしていく ・住まいという観点から安心・安全を考えていく
4	II 支え合い、助け合いのあるまち	① 思いやりの心を育てよう	・自分の周りの人に親切に接します ・地域のこどもや高齢者を見守ります ・リサイクルなど物を大切にします ・価値観の違いを理解し尊重します	・ゴミのワークショップ ・信号無視の人・自転車・車・バスをなくしたい
5		② 地域で助け合おう	・おせっかいを積極的に行います ・近所の方の話に耳を傾け、相談に乗ります ・困っていることを周囲に伝え、助けを求めます	・近所リーダーの存在や何かの世話役 ・困った方からの声掛け
6		③ 人材を育成しよう	・知り合いに声を掛け一緒に地域活動に参加します ・ボランティアができる心の余裕を作ります ・誰もが参加しやすい雰囲気を作ります ・地域には困っている方がいることを意識し関心を持ちます	・ボランティアの育成とサポート ・互いの距離感を尊重しながら、社協やイベントなどの場をPR、具体的な活動の周知 ・ボランティアに参加できる時間の余裕を作りたい
7		④ ボランティアや地域貢献活動を推進しよう	・地域でボランティア活動をPRします ・お互いに助け合える地域になるよう、ボランティア活動を広げていきます ・地域行事に若い世代に声をかけ参加してもらい楽しさを見てもらいます	・活動の幅を広げる ・今、行っている事の継続 ・中高大学生による活動を作っていく

	目指す地域の姿	活動目標	個人地域できること	これから地域がさらに良くなっていくために、地域福祉活動やまちづくりの中で、できることや、やってみたいこと
8	Ⅲ 安心できる生活を支える仕組みのあるまち	① 安心して暮らせる環境を整えよう	・地域の民生・児童委員が誰なのかを調べておきます ・声をかけ、知り合いを増やし輪を広げて行きます ・夜警など地域活動に参加します ・隣近所を意識して、気になる家庭の見守りをします ・制度を知り、理解に努めます ・共同募金運動に協力します	・共同募金（赤い羽根など）のお手伝い ・社協の仕事のお手伝い ・重要性認識しているが、自らが企画できるものでないので、できるところから始めたい
9		② 一人ひとりの権利を尊重しよう	・判断能力が低下した人の見守りをします ・外国人や障害者、性的マイノリティなど多様性を理解します ・認知症サポーター講習を受講し理解を広げます	・外国の方や軽度認知の方との交流の場をつくる ・具体的な計画を早期に立ち上げたい ・特に外国人については考えたい
10		③ 地域福祉の基盤を整備しよう	・地域の話し合いに参加し情報を発信、共有します ・地域に貢献できる方法を考え、行動に移します ・地域活動に参加しない方の考えも尊重します	・話し合い参加で得た知識を共有する、シェアする